

新青年部長に聞く！

●就任にあたり

長く厳しい冬も終わりを迎え、春の暖かな日差しを肌身に感じる季節となりました。盟友ならびに組合員の皆様方におかれましては、ご多忙の日々をお過ごしのことと存じます。

この度、第74回定期総会において、令和6年度の青年部長という大役を仰せつかることとなりました。私自身、大変微力ではございますが、役員一同想いをひとつにし、盟友の皆様のご協力のもと精一杯務めさせていただきたいと思っております。



塚本 成貴 青年部長

●青年部長として今年度の活動の抱負は

今年度も、コロナ前と同様の青年部活動ができると思います。先輩方が築き上げてきた青年部を見本とし、地域農業の振興を図りながら、魅力ある活動を目指してまいります。

また、青年部として「今」何を求められ、何ができるのかを皆で話し合い、昨年度の反省点を踏まえながら、意義のある事業を展開してまいります。

●若い部員に対し先輩としての期待や要望は

青年部は交流を深めながら、世代や地区の垣根を越えて情報交換ができる非常によいコミュニティです。交流を通して、営農技術のアップデートや新たな可能性を見出すことに期待が持てます。青年部活動に積極的に参加して、自己研鑽に努めていただくと幸いです。

また、同じ農業者として末永く付き合える仲間づくりは、地域農業の結束を高めることにも繋がると考えます。青年部をうまく活用して、自身の営農に活かしていただきたいと思います。

●モットーは

慌てず、心にゆとりを持つことを意識しています。常に気を付けているのは農作業事故で、農業機械を利用する際は安全確認を徹底しています。時々、作業に遅れが生じることがありますが、そのような時こそ無理をせず、ゆとりを持ちながら計画的に進めることを心がけてまいります。

●これからの農業について

食料自給率や後継者不足問題に歯止めがかからず、政府が国をあげてサポートしていますが、依然として日本の農業は先行き不透明な状況にあります。また、紛争や円安により資源価格が高水準で推移し経営を圧迫していますが、決して悲観することなく、地に足をつけた堅実な営農が重要であると思います。

その後押しとして、発達を続ける AI 技術が、収穫時期の最適化や資源の効率的な利用、病虫害対策などに貢献してくれることを期待しています。

私たち農業者は、これらの新技術やシステムを積極的に取り入れ、効率的かつ持続可能な農業経営を目指していく必要があると思います。同時に、地域や消費者とのコミュニケーションといった、人間的要素も大切にしながら、新しい時代に対応していくことが求められていると考えます。

青年部第 74 回定期総会

3月4日、青年部の第74回定期総会が開催されました(18名出席)。

開会にあたり、出席者による「青年部綱領」の朗唱、青年部長の挨拶と続き、来賓の方々より祝辞をいただきました。

議事においては、「令和5年度事業報告並びに収支決算報告の承認について」などの議案第1号から第4号が原案通り承認されました。

任期満了に伴う役員改選では、塚本成貴部長による執行体制が決定されました。

総会終了後は、来賓の方々と青年部員による懇親会が開催され、終始和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。



女性部第 72 回定期総会

3月1日、女性部の第72回定期総会が開催されました（下部組織を含む9名が出席）。

議事においては、議案第1号から第3号までが原案通り承認されました。

任期満了に伴う役員改選により新役員体制が決定されました。



友の会第 43 回定期総会

3月7日、女性部友の会の第43回定期総会が開催されました（11名出席）。

議事においては、議案第1号から第3号までが原案通り承認されました。

任期満了に伴う役員改選により新役員体制が決定されました。

